

# 市立病院だより



- ・ 今町中学校の生徒さんが職場体験に訪れました。(9/20, 21)
- ・ 『第3回病院祭』を開催いたしました。(9/24)
- ・ 10月から「神経内科」と「整形外科」の医師が変わりました。

発行 見附市立病院

見附市学校町2丁目13番50号 TEL62-2800 FAX61-1700

ホームページアドレス <http://www2.city.mitsuke.niigata.jp/hospital/>

Eメールアドレス [mitsuke-hospital@city.mitsuke.niigata.jp](mailto:mitsuke-hospital@city.mitsuke.niigata.jp)

頭痛、めまいは

## 脳卒中の前触れ？

みなさん、はじめまして。この度、市立病院に勤めさせていただけました『関原芳夫』と申します。

脳神経外科を訪れる患者さんの訴えで一番多いのが、「頭痛、めまい」です。なぜ受診したのかを尋ねると、「痛い、つらい」のはもちろんですが、一方で脳梗塞が心配で、「私が倒れては大変なことになるから」、「頭の病気になった人が最近身近にいて」、などと心配されてこられる方も多いです。よく専門医のコラムで、「頭痛はくも膜下

出血に気をつけなさい」、「めまいはメニエール病が多い」などと書いてありますね。これは本当ですが、でも実際には非常にまれな病気なのです。

ここで質問します。

**頭痛は脳梗塞の心配がある？**

**血圧が高いと頭痛がする、めまいがする？**

**コレステロールが高いのは危ない？**

みなさん、おっしゃいますね。でも正解は、『みな違う』です（例外はありますよ）。頭痛で一番多いのは、筋緊張性頭痛、肩こりからくる頭痛といわれますが、多くは疲れとストレス

です。めまいで一番多いのは、良性頭位変換性めまい症といわれ、ある格好をするときにめまいがするものです。耳のなかの石の位置がずれるといわれていますが、これも多くは疲れ、ストレスが原因です。「血圧が高いのは、具合が悪いから」で、「血圧が高いから具合が悪いわけではない」のです。コレステロールは体をつくるのに必要なもので、悪いものではないのです。コレステロールが高いと、ある一部の人に心筋梗塞がおこりやすくなるといわれますが、脳梗塞、脳出血が多くなるという明らかなデータは極めて少ないのです。血圧、コレ



関原芳夫 医師

ステロールは低ければ低いほどいいのか。そんなことはありません。頭痛、めまい、高血圧、高コレステロール血症、みんな生活習慣病です。生活の中に原因があるのです。

医者は珍しい病気をみつける仕事をしますが、実はみなさんの主治医は、自分のことを一番よく知っている『あなた自身』なんですよ。

### 関原芳夫 医師 プロフィール

- 専門 脳神経外科全般、漢方
- 出身 新潟市
- 家族 妻1人、子供3人（長岡市在住）
- 趣味 読書、映画音楽鑑賞、テニス
- 見附市の印象 歴史、文化を大切にする面と、健康づくりを始めとする将来へ向けた意欲的な面をもつ市民性に惹かれました。

### 医師に関する情報提供のお願い

市立病院では医師が不足しております。現在、各方面にはたらきかけ、医師の確保に全力を上げています。皆さんの家族や親戚、同級生など、お知り合いの中に医師免許をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ご紹介ください。（連絡先は、表紙をご覧ください。）

### 職員募集

- ・12月1日採用(変更可)  
看護師、臨時看護師、看護助手(若干名)
- ・4月1日採用 看護師若干名
- ・筆記試験面接日 11/8(水)
- ・10/31までに市販の履歴書を病院事務部まで提出下さい。

### 医師変更のお知らせ

10月から下記の科で医師が変わりました。

神経内科  
高堂裕平医師 → 金澤雅人医師(月曜日午前・午後診察)

整形外科  
佐野敦樹医師 → 森田修医師(火曜日午前のみ診察)

工藤尚子医師 → 高橋祐成医師(木曜日午前のみ診察)

倉田医師は、今までどおり隔週の木曜・金曜が診察日です。

## 勤労体験学習の感想

丸山 弘貴

九月二十日、二十一日に市立病院を訪れました。

一日目は、見学をさせていただきました。患者さんと接する看護師さんを見て、意外にも看護をたくさんやったり、話しかけたりしていて、話し方もとても丁寧でやさしく話してすごいと思いました。中には、話す事が困難の人もいたけれど、しっかりと接していく姿を見て、かっこいいと思いました。他に外来や放射線科、リハビリ、薬剤科などを見て印象に残ったのは、放射線は全然見えなのに体の断面が見れたりして、すごい技術だなあと感動し

## 今町中学校の生徒さんが

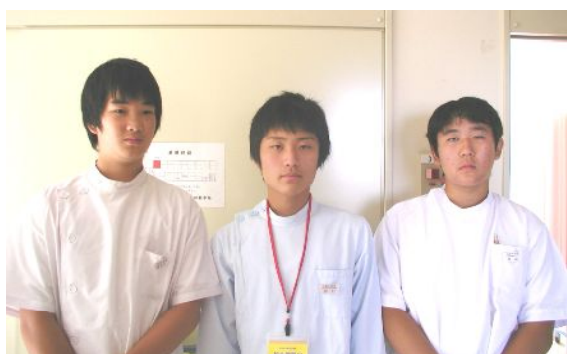
ました。薬剤科では、たくさん種類の薬や書類があつて驚きました。そこでの話で、薬は全部で一万五千もの種類があると聞いてまた驚きました。

二日目は、実際に患者さんに接したり、患者体験をしました。患者体験では、点滴をつけて歩いてみましたが、それをいつもつけて行動するのはとてもつらく、患者さんはともつらいのだと思いました。また、ストレッチャーに乗ってみて、やはり少し狭くつらかったのですが、前が見えなくて少々怖かったです。ベッドメイキングや血圧を測るのは、とても役に立つと思います。そして、患者さんの体重を量ったり、体や足を拭

## 勤労体験学習に来ました！

くなど、看護師は見えないところでも一生懸命やっています。ばらしいと思いました。

この二日間は、本当に役に立ちました。看護師さんたちが優しく指導して下さい、無事に終わることが出来ました。本当にありがとうございました。今後の進路の参考にさせていただきます。



写真左から、長谷川君、井口君、丸山君

## 看護の場に目をあてて

井口 本貴

九月二十日、二十一日に僕は市立病院で、看護師の仕事を見学したり、実際に体験したりしました。

午前は四階病棟で、高齢者の看護されている所を見ました。正直、今まで自分が思っていたものとは大きく異なっていました。実際の看護の現場は、テレビドラマで見る美化されたものではなく、とても体力と精神力が必要な仕事だということを理解することが出来ました。

午後は各部署を回り、様々な医療関係の職業について知りましたが、僕は特に検査技師に興味を持ちました。風邪により

のどが腫れて、ハキハキとした良いあいさつをかけることが出来ず、その点では少々悔いが残るものとなってしまいました。が、今後またとない経験をこの度はすることができたと思います。



足浴の様子

「あ～、気持ちいい～」(患者さん)

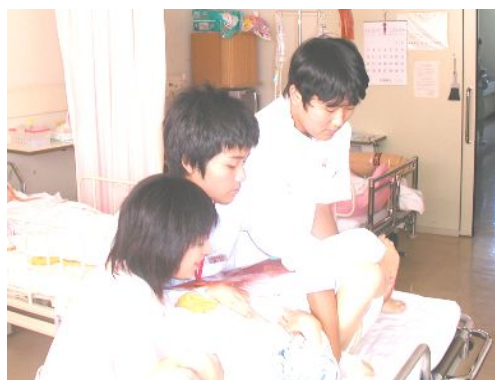
## 病院で学んだこと

長谷川 達哉

ぼくは、九月二十日と九月二

十一日に見附市立病院で勤務体験をしました。病院はすごく人がたくさんいるんだなあと思いました。理由は、医者や看護師、薬を出す人は薬剤師、放射線技師やその他いろいろな人がいたからです。

そこで思ったことは、やっぱり薬剤師になりたいなあと。理由は、薬剤師はたくさん勉強が必要だし、試験があるのでなれる人が少ないからです。



体重測定の様子

「安全に気をつけてね～」

# びょういんトピックス

ハイ、ポーズ！  
病院祭での「ユニフォーム試着コーナー」でのひとコマです。  
(コシノジュンコデザイン)  
大人だけでなく、写真のように少々大きめのユニフォームですがお子さんの参加もあり、多くの方が「白衣の天使」になりました。みなさん、とても似合っていましたよ。



消防訓練を行いました！



お、おもい〜。(患者役は職員です)



プシュー、出た！

編集後記  
病院祭には、多くの方からご来場いただきました。誠にありがとうございます。また、わたあめコーナーや喫茶コーナーを担当してくださいました「みのり作業所」の皆様、ありがとうございました。次回もさらに多くの方が足を運んでくださるよう、また市民の皆様により愛される病院を目指して職員一同がんばりますので、よろしくお祈りします。

## 広報委員

手術・中央材料室 渡辺佐紀子  
看護部 小林きよ美  
看護部 河村しず子  
リハビリテーション科 朝妻千寿賀  
薬剤科 樋山道代  
事務部 斉藤 満